



十津川 湯泉地温泉 湯乃谷 千慶

日本ではじめて「源泉かけ流し宣言」を行った十津川温泉郷の名宿。春は山桜や石楠花が咲き誇り、夏は虫が舞う手つかずの大自然に抱かれながら、極上の美肌の湯や稀少な国産和牛「美熊野牛」など紀伊半島の海、山、川の幸が堪能できる。

住所：奈良県吉野郡十津川村武蔵714-2 Tel:0746-62-0888 客室数：9室
料金：1泊2食付4万4000円～(税・サ込) カード：AMEX、DINERS、Master、VISAなど
IN：15:00 OUT：11:00 夕食：和食 朝食：和定食 アクセス：車／五條ICから約80分
電車／大和八木駅から奈良交通バスで約240分 施設：食事処、大浴場など www.yunotanisenkei.jp



お料理 ひろ岡

朝採れの大地野菜を中心に県産食材と清酒発祥の地ならではの銘酒、地元作家のうつわ、吉野杉で職人が仕立てる箸など、奈良にこだわり抜いた地産地消の割烹料理店には、全国から美食家が訪れる。昼夜ともにコース10品8800円～。

住所：奈良県五條市本町1-7-1
Tel:0747-22-4935 (完全予約制)
営業時間：12:00～14:00 (L.O.13:30)、
18:00～22:30 (L.O.22:00)
定休日：水曜
www.oryori-hirooka.jp



天川カフェ空

大峯奥駈道の一部を擁し、美しい自然が残る天川村にある古民家カフェ。オーガニックやヴィーガン食材を多用した身体にやさしいメニューが、心を癒す音楽とともに味わえる。

住所：奈良県吉野郡天川村洞川340-3
Tel:0747-64-0280 営業時間：9:00～18:00
定休日：不定休 www.koo-tenkawa.com



吉野葛を使用した葛プリン
1000円 (ドリンクセット)。
無農薬茶葉のチャイが人気

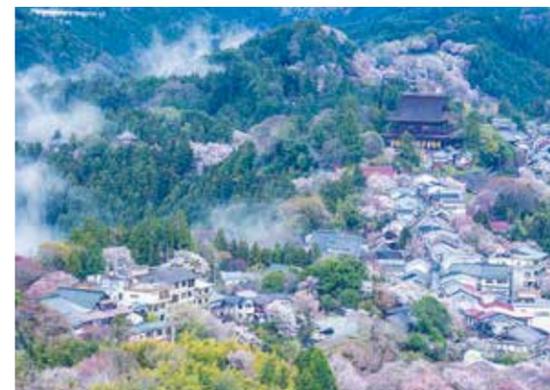
修験道は、日本各地の霊山に分け入り厳しい修行を実践することで験力(神秘的な力)を習得し、利他の救済を目指す山岳信仰の宗教。約1300年前、始祖の役行者が開山した吉野・大峯は聖地として信仰を集めてきた。吉野山の中腹に建つ金峯山寺は、天皇や皇族もたびたび参詣した根本道場だ。本堂の蔵王堂に足を踏み入れると杉や松、樺など多様な木々の柱に包まれ、古代の森に迷いこんだような錯覚が起きる。この中に静まる本尊、金剛蔵王大権現は秘仏で、役行者はその姿を山桜の木に刻み、金峯山寺を開創したという。「吉野詣りをされる方は、麓で桜の苗木を買い求め、蔵王さまに感謝しながら山に植えてくださって来ました。吉野の千本桜は信仰の証であり、現在も連綿と続いています」と金峯山寺の担当者は話します。「紀伊山地は多様な信仰が息づい

ていますが、想いは同じ。それは、すべての人が持ち得ている大自然に対する畏敬の念を根底にした精神です。だからこそ、お互いを認め合える。それを大自然、つまり神仏と一体となって再発見できるのがこの地です」
奈良特有の地勢と歴史がもたらす大自然の恩恵は、食文化にも感じられる。五條市にある割烹料理の名店「お料理ひろ岡」の主役は、太古よりこの地で栽培されてきた在来野菜の流れを汲む大和野菜だ。春菊ひとつとっても、既成概念を覆す濃厚な味と香りに驚かされる。「料理を通して、まだ皆さまが知らない奈良の魅力伝えていきたいです」と店主・廣岡信行さん。そして、大峯奥駈道にほど近い秘境、十津川温泉郷で体感する美しい原風景や至極の湯質。人の営みと自然が形成したここにしかない文化は俗世を忘れさせてくれた。



蔵王堂の巨大な厨子に静まる秘仏本尊、金剛蔵王大権現。権現とは神や仏が別の姿で現れること。慈悲を表す青黒い色の釈迦如来、観音菩薩、弥勒菩薩の三仏が衆生の過去、現在、未来を救済する

「国宝仁王門大修理動進秘仏本尊特別公開」
期間：2023年3月24日(金)～5月7日(日)予定



金峯山寺

自然崇拝に仏教、道教、陰陽道が融合して発展した日本独自の宗教、修験道の中心寺院。国宝であり世界遺産の中核資産である蔵王堂(下写真)は、木造古建築としては東大寺大仏殿に次ぐ大きさを誇る。平安時代から約200種類が植えられた、春に吉野山全体を覆う桜は、まさに絶景だ(上写真)。

住所：奈良県吉野郡吉野町
吉野山2498
Tel:0746-32-8371
受付時間：8:30～16:00
料金：蔵王堂/大人800円、
高中生600円、小学生400円、
秘仏御本尊特別公開時/
大人1600円、高中生1200円、
小学生800円
www.kinpusen.or.jp

修験道の聖地・吉野は、
自然との共存、
恵みを実感する。
吉野エリア(奈良)